

第8回淡水ガメ情報交換会 プログラム

3月19日(土)

13:30 開会挨拶

13:35 口頭発表

都市部における淡水棲カメ類の生息状況とその変遷—足立区の事例から—

辻井 聖武 (足立区生物園、(株)CES)

カミツキガメ *Chelydra serpentina* 防除における誘引餌を用いない捕獲手法

「水路封鎖」の試行

相澤 郁*・鈴木 匠汰 ((株)ポリテック・エイディディ)

・泉 北斗 (立正大学地球環境科学研究科付外部研究員)

・今津 健志 (千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター)

岡山県笹ヶ瀬川におけるアカミミガメとクサガメの成長速度

間 日帆里*・藤原 泰大・亀崎 直樹 (岡山理科大学 生物地球学部)

岡山県におけるクサガメとミシシippアカミミガメのバスキング頻度

駒 孝太*・亀崎 直樹 (岡山理科大学 生物地球学部)

15:05 休憩

15:25 口頭発表

牧之原市におけるカメ網と日光浴罨によるアカミミガメの駆除

三根 佳奈子* (株式会社自然回復)・山本明男 (カメハメハ王国)

淡水ガメ保護活動と環境学習

戸田 三津夫* (静岡大・工、昆虫食倶楽部)・夏目 恵介 (昆虫食倶楽部)

アカミミガメの規制とこれからの対策

片岡 友美 (生態工房)

淡水ガメ保護研究施設「亀楽園」が果たした役割と顛末

—新しい淡水ガメ専門雑誌の創刊のお知らせ—

谷口 真理* (株式会社自然回復)・亀崎直樹 (岡山理科大学)

16:25 休憩

16:35 総合討論 コーディネーター 亀崎直樹 (岡山理科大)

17:00 閉会

17:00~18:00 平山研究室化石見学ツアー

※希望者は受付でお申し込みください

ブース出展やっています!

(教室402)

物販 ゆのゆの堂 (19日,20日AM)

昆虫食倶楽部

埼玉県立川の博物館

(株)自然回復

生態工房

配布物コーナー

論文別刷、各種チラシなど

如
亀
得
水

第8回淡水ガメ情報交換会 プログラム

3月20日(日)

9:30 開会挨拶

9:35 特別講演

日本の淡水ガメの歴史：特に恐竜時代の化石について

平山 廉 (早稲田大学 国際学術院 国際教養学部 教授)

11:05 質疑応答、意見交換

11:20 写真撮影、昼休憩

13:00 口頭発表

カメの骨より抽出したDNAによる解析の一例報告(仮)

鈴木 大 (東海大学 生物学部 生物学科)

クサガメによるニホンイシガメにおける遺伝的攪乱の実態

松田 悠之介* (三重大)・河村 功一 (三重大)・太田 英利 (兵庫県立大/人博)

淡水性カメ類生態研究へのバイオリギング手法の導入

岩田 高志* (神戸大学大学院 海事科学研究科)・大谷 健太郎 (神戸大学 国際人間科学部)

バイオリギングによるクサガメの野外行動記録

大谷 健太郎* (神戸大学)・丑丸 敦史 (神戸大学大学院 人間発達環境学研究科)

・岩田 高志 (神戸大学大学院 海事科学研究科)

14:20 休憩

14:30 口頭発表

大正川の袋詰め玉石設置工事及び浚渫工事に伴うニホンイシガメの救出とその後

西堀 智子*・久米 卓美 (和亀保護の会)

・石山 郁慧・有馬 幸男・今田 広之 (人を自然に近づける川いい会)

ニホンイシガメの生息環境再生と普及啓発 ～井の頭池の取り組み～

八木 愛 (生態工房)

薩摩半島に生息する形態的に特徴のあるニホンイシガメの集団

岡 杏花*・亀崎 直樹 (岡山理科大学 生物地球学部)

岡山県におけるニホンスッポンの性的二形

伊藤 風*・大橋 理世・亀崎 直樹 (岡山理科大学 生物地球学部)

15:50 休憩

15:55 閉会

化石クリーニング体験
できます♪

16:00～17:00 平山研究室化石見学ツアー ※希望者は受付でお申し込みください